

# 第1回臨床肛門病研究会

1st Annual Meeting of  
the Japanese Association for Clinical Proctology

## プログラム・抄録集

会 期：平成22年2月28日（日）

会 場：京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

TEL：03-3344-0111（代）

会 長：岩垂 純一

（岩垂純一診療所）

# ご 挨 拶

## — 第一回臨床肛門病研究会学術集会に際して —

肛門疾患に興味のある方が自由に参加できる全国規模の研究会、臨床肛門病研究会の第一回目の学術集会が、いよいよ開催されることとなりました。

本研究会は1もしくは2題のテーマについて密度の濃い討議、検討を行うことを目的としていますが、今回は初回でもあり、「痔核の治療」という大きなテーマを主題として多数の方々に、ご参加いただくということになりました。

痔核に対する根治的治療は結紮切除術が基本であることは変わりませんが、PPH や ALTA に代表される新しい治療法の登場により、近年、特に多様化が進んでいます。

一方、患者側からは、短期間で低侵襲かつ完治できる治療へのニーズがあり、そのため肛門疾患を扱う医師は、各自の診療体制に応じて複数の治療法の中から患者の多様なニーズにあった治療法を選択して適用する必要に迫られています。

今回、痔核の治療ということで演題を募集しましたところ、LE に関連して 8 題、PPH 関連 4 題、ALTA 関連 12 題、その他の治療 6 題の発表演題が集まりました。

各治療法を比較して優劣をつけることは困難ですが、痔核の程度や種類、患者のニーズ、診療スタイルなどに応じた治療法の選択や実際の実束手技について、大いに議論を深めたいところです。

会員諸氏の活発な発表、討論が行われることを期待致します。

なお第一回ということで進行上、不慣れな点で迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、初回に免じまして、ご容赦の程、よろしく、お願い致します。

第一回臨床肛門病研究会当番世話人  
岩垂 純一

第一回臨床肛門病研究会プログラム委員  
浅野道雄  
栗原浩幸  
斎藤 徹  
鮫島隆志  
辻 順行  
松尾恵五  
山名哲郎  
(アイウエオ順)

# 交通のご案内

## 交通規制について

当日は東京マラソン開催のため、交通の規制があります。  
当日の車両利用はご遠慮ください。

お車でお越しになる場合は、下記警視庁または東京マラソンのホームページにて交通規制状況をご確認ください。なお、JR・地下鉄各線は通常通りの運行となります。

- ★警視庁 <http://keishicho.metro.tokyo.jp/>
- ★東京マラソン <http://www.tokyo42195.org/>



## 京王プラザホテル

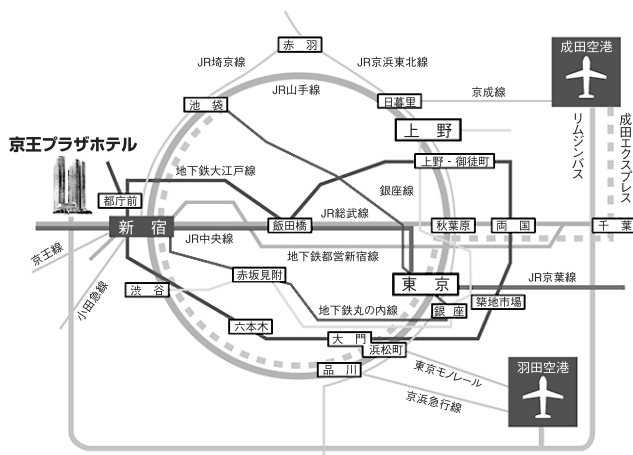
〒160-8330  
東京都新宿区西新宿2-2-1  
TEL. 03-3344-0111 (代表)

### 徒歩なら

- JR・私鉄・地下鉄「新宿駅（西口）」下車徒歩5分
- 大江戸線「都庁前駅」下車徒歩2分

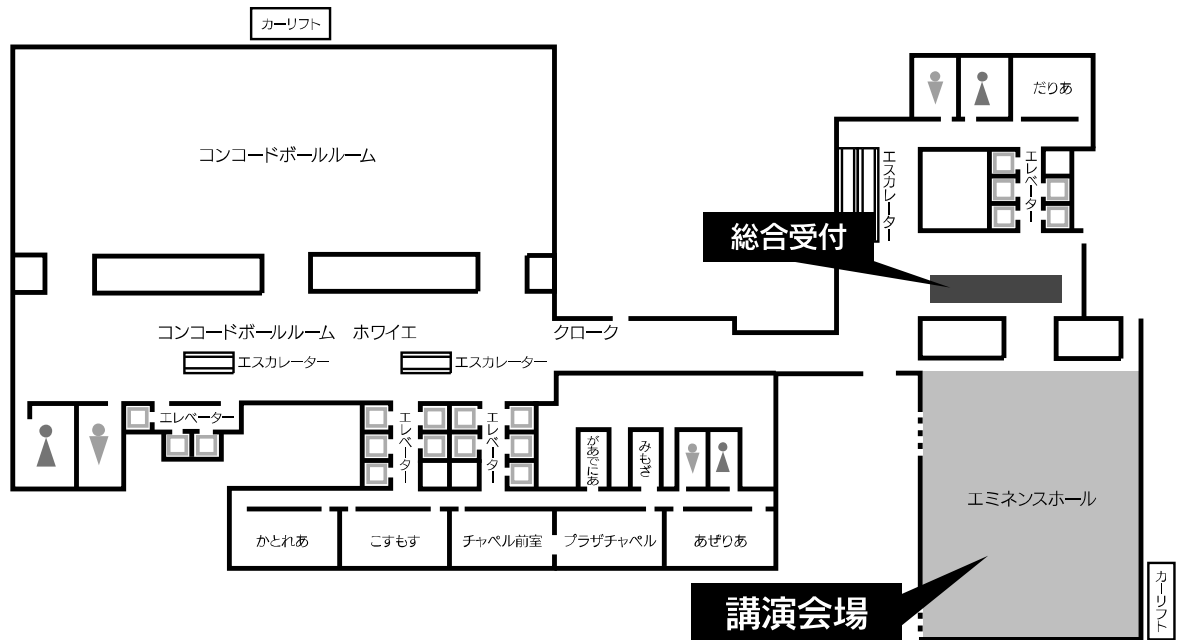
### 車利用の場合

- 〔府中・八王子方面から〕  
中央高速「初台ランプ」より
- 〔都心から〕  
首都高速4号「新宿ランプ」より



## 会場のご案内

### 京王プラザホテル 5階フロア



## 参加者の皆様へ

- 1) 参加受付は、エミネンス総合受付にて行います。総合受付にて参加費 10,000 円をお支払いのうえ、  
ネームカード兼領収証をお受け取りください。学会期間中、会場内ではネームカードを必ずご携帯  
ください。
- 2) 参加受付は朝 7 時 30 分よりおこないます。
- 3) 会場内での呼び出しは総合受付横の呼び出し用掲示板をご利用ください。

当日は東京マラソン開催のため、ホテル周辺の混雑が予想されます。  
ホテルへの出入りなどにご注意ください。

#### 【クローク】

クロークはホテルクロークにございます。  
ご利用ください。

## 発表者／司会・座長の先生方へのご案内

### ❖発表者の皆様へ

発表の際は演台に設置しております操作用キーパッドを使って、演者ご本人により操作をお願いいたします。オペレーターに操作を依頼希望の方は会場にて、事前に進行係にお伝えください。また、ご自身のパソコンを操作されることも可能です。

### <PC 発表>

#### 1. Windows7、Mac、動画をご使用の先生は PC 本体をご持参ください

- ①ご持参される PC での外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。  
また、バッテリー切れを防ぐために電源アダプターをご持参ください。
- ②PC 接続は外部出力端子が D-Sub-15pin です。PC の機種によっては外部出力端子が D-Sub-15pin 以外のものがございますので、必ず D-Sub-15pin で接続できるコネクタを各自ご持参ください。

#### 2. USB でお持ち込みの方は下記の予備環境に従ってください

当方での予備環境について

- ① OS : Windows XP, Vista
- ② アプリケーション : Windows 版 Power Point 2003, 2007
- ③ 発表に使用できるデータ

Windows で作成した Microsoft Power Point のファイルのみとします。画面サイズは XGA (1024×768) になります。Mac 版 Power Point で作成したファイルを Windows 版の Power Point に変換した場合、データが正確に表現できない場合があります。上記環境の PC ですべての画面が不具合なく表現されることをあらかじめご確認のうえ、完成した形でお持ちください。

- ④ フォント

Windows XP, Vista (日本語版) に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

日本語 : MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝の 4 種類のみ。

英語 : Times New Roman、Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、

Century Gothic、Courier、Courier New、Georgia の 9 種類のみ

これ以外のフォントを使用した場合、正確に表現できない場合があります。

- ⑤ データ容量

データの容量を、100MB (総量) までとさせていただきます。

- ⑥ 動画について

動画を Power Point に埋め込む場合、Windows 版の Media Player で動作する形式をお使いください。

これ以外のリアルタイムプレーヤー、クイックタイムプレーヤーなどの動画ソフトは利用できません。

動画を使用する場合、リンク切れにご注意ください。メディアにコピーした後、作成した PC 以外での PC で動作確認することにより解決できます。なお、動画ファイルには拡張子を必ずつけてください。

⑦ 音声について

PC からの音声再生につきましては一切対応いたしません。

⑧ メディアの持ち込み形式について

USB フラッシュメモリーのための受付とさせていただきます。

MO ディスク、スマートメディア、SD カード、メモリースティック、コンパクトフラッシュ等のメディアによる受付はいたしませんのでご注意ください。不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちいただきますようお願い申し上げます。

⑨ データ名の統一について

持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ(完成版)以外のデータを入れないでください。

また、データのファイル名には、演題番号(半角)に続けて発表者の氏名(漢字)を必ずつけてください。

上記ルールに基づいた PC 接続の標準環境のみをご用意いたします。

表現される画面の不具合についてはすべて演者の責任となりますのでご注意ください。

## ❖司会・座長の方々へ

- 1) セッション開始 30 分前までに必ず進行係（各会場右前方）にお声をおかけください。
- 2) 各セッションの進行は司会・座長の先生方にお任せいたします。定刻通りの進行をお願いいたします。

## 討論・発言について

- 1) 多くの会員の活発な討論・発言を歓迎いたします。
- 2) 発言される方はあらかじめフロアマイクの前に待機し、司会者の指示に従って氏名・所属を述べたうえで簡潔明瞭に行ってください。

## 呼び出しについて

各会場とも緊急時以外の呼び出しはいたしませんのでご了承下さい。

メッセージボードを用意いたしますのでご利用ください。

## <お問い合わせ>

臨床肛門病研究会事務取扱い

株式会社協同コンベンションサービス

第 1 回臨床肛門病研究会事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-2-1 共同ビル 9 階

TEL : 03-5405-1460 FAX : 03-5408-3325

E-mail : rinkoken-office@umin.ac.jp



# プログラム

---



## 開会の辞

9:00～10:10 セッション I : LE

司会：栗原 浩幸、浅野 道雄

### I-1 当院における痔核治療（開放式結紮切除術）

所沢肛門病院

○張 文誠、金井 忠男、栗原 浩幸、石川 徹、金井慎一郎、金井 亮太、  
黒田 敏彦

### I-2 痔核に対する結紮切除術の基本と工夫

札幌いしやま病院

○樽見 研、石山元太郎、西尾 昭彦、石山 勇司

### I-3 ゴム輪結紮を根部に用いた結紮切除術

チクバ外科・胃腸科・肛門科病院

○瀧上 隆夫、小野 芳人、村田 宏、仲本 雅子、根津 真司、嶋村 廣視、  
竹馬 彰、竹馬 浩

### I-4 痔核手術半閉鎖法における sutures *in situ* の実践

早川内科肛門科<sup>1</sup>、きくた肛門科<sup>2</sup>

○早川 一博<sup>1</sup>、須田 和義<sup>2</sup>、菊田 信一<sup>2</sup>

### I-5 当院における痔核に対する治療戦略と現状

松島病院 大腸肛門病センター

○伊東 功、松島 誠、田中 良明、鈴木 和徳、鈴木 裕、宋 江楓、  
岡本 康介、長谷川信吾、河野 洋一、下島 裕寛、松村奈緒美、森岡 香、  
杉田 博俊、香取 玲美

### I-6 痔核に対する完全閉鎖式結紮切除術の方法と治療成績

松田病院

○矢野 孝明、松田 保秀、浅野 道雄

### I-7 当院の内痔核に対する結紮切除の現状

家田病院

○赤川 高志、辻 順行、家田 浩男、川瀬 恭平、宮田美智也、太田章比古、  
森 俊治

## I-8 当院における結紮切除術のポイント

大腸肛門病センター 高野病院

○高野 正太、緒方 俊二、久野 三朗、佐伯 泰楨、福永 光子、田中 正文、  
坂田玄太郎、眞方紳一郎、中村 寧、山田 一隆、高野 正博

10:10～10:50 セッションⅡ：PPH

司会：斎藤 徹

## II-1 当科における PPH を用いた痔核の治療法について

東邦大学医療センター大森病院

○栗原 聰元、船橋 公彦、新井賢一郎、後藤 友彦、小池 淳一、松田 聡、  
鈴木 孝之、牛込 充則、金子 奉暁、塩川 洋之、渡邊 正志、島田 英昭、  
金子 弘真

## II-2 内痔核に対する PPH 低位吻合法の検討

福井県済生会病院 外科

○飯田 善郎

## II-3 痔核に対する PPH 療法の現状

四日市社会保険病院 外科 大腸肛門病・IBD センター

○梅枝 覚、山崎 学

## II-4 PPH による痔核の治療

辻仲病院柏の葉<sup>1</sup>、東葛辻仲病院<sup>2</sup>

○堤 修<sup>1</sup>、辻仲 康伸<sup>1</sup>、南 有紀子<sup>1</sup>、角田 祥之<sup>1</sup>、星野 敏彦<sup>1</sup>、  
指山 浩志<sup>1</sup>、赤木 一成<sup>1</sup>、浜畑 幸弘<sup>1</sup>、松尾 恵五<sup>2</sup>、北山 大祐<sup>2</sup>、  
新井 健広<sup>2</sup>、中島 康雄<sup>2</sup>、高瀬 康雄<sup>2</sup>

～休憩 10分～

11:00～12:40 セッションⅢ：ALTA

司会：松尾 恵五、鮫島 隆志

**Ⅲ-1 痔核に対する ALTA 療法の意義**

OHARA MAKOTO 大腸肛門科クリニック

○小原 誠

**Ⅲ-2 当院における ALTA 療法の現状**

八子医院 外科

○八子 直樹

**Ⅲ-3 LE、ALTA の併用療法（前方切除の必要性和工夫）**

竹迫外科内科医院<sup>1</sup>、いきめ大腸肛門外科内科<sup>2</sup>

○柴田 直哉<sup>1</sup>、淵本 倫久<sup>2</sup>

**Ⅲ-4 当院における痔核治療の現況**

日高大腸肛門クリニック

○日高 久光、佐々木俊治

**Ⅲ-5 当院における痔核治療について**

嶋田病院

○志田誠一郎

**Ⅲ-6 ALTA の結紮切除への併用療法**

社会保険中央総合病院 大腸肛門病センター

○岡本 欣也、佐原力三郎、山名 哲郎、古川 聡美、岡田 大介、西尾 梨沙、  
森本 幸治、小野朋二郎、福田 ゆり、高橋 聡、金子 由紀、法地 聡果

**Ⅲ-7 ALTA 療法を併用した痔核治療の検討**

渡辺病院外科

○松本 欣也、中川 建夫、友澤 滋、渡辺 英生

**Ⅲ-8 当院で行っている日帰り痔核手術について**

こじま肛門科<sup>1</sup>、黒川梅田診療所<sup>2</sup>

○上月 雅友<sup>1</sup>、小島 修司<sup>1</sup>、木附 公介<sup>2</sup>、黒川 彰夫<sup>2</sup>

**Ⅲ-9 ALTA による内痔核手術 合併症の検討**

野垣クリニック

○野垣 敬

### III-10 ALTA 療法による外痔核に対する治療効果について

東葛辻仲病院 肛門科・外科<sup>1</sup>、辻仲病院柏の葉 肛門科・外科<sup>2</sup>

○北山 大祐<sup>1</sup>、松尾 恵五<sup>1</sup>、中島 康雄<sup>1</sup>、高瀬 康雄<sup>1</sup>、新井 健広<sup>1</sup>、  
田中 浩司<sup>1</sup>、辻仲 康伸<sup>2</sup>

### III-11 ALTA 痔核療法後の排便障害と肛門直径の変化について

佐久総合病院 肛門科

○松田 直樹

### III-12 ALTA 硬化療法の成績向上に向けて～ALTA 必要十分量を投与するために～

くにもと病院肛門科

○鉢呂 芳一、安部 達也、國本 正雄

12:40～13:30 セッションⅣ：その他

司会：山名 哲郎、辻 順行

### IV-1 Vessel sealing system 及びバイポーラ切開モードを使用した内痔核手術の検討

川崎胃腸科肛門科病院／東京医科大学茨城医療センター消化器外科

○川崎 俊一、本橋 行、川崎 一男、島崎 二郎、渡辺 善徳、中田 一郎、  
田淵 崇文

### IV-2 超音波駆動メスを用いた痔核治療法-ALTA との併用-

ふるだて加藤肛門科・外科クリニック<sup>1</sup>、医療法人 細井外科医院<sup>2</sup>

○加藤 典博<sup>1</sup>、細井 義行<sup>2</sup>

### IV-3 内視鏡的内痔核結紮術

順天堂大学下部消化管外科

○富木 裕一、小野 誠吾

### IV-4 分離結紮法を用いた痔核根治術について

岡空肛門科

○岡空 達夫

### IV-5 内痔核に対する“消痔霊”による硬化療法後 10 年目に発生した直腸癌の一症例

健生会奈良大腸肛門病センター<sup>1</sup>、昭和病院<sup>2</sup>

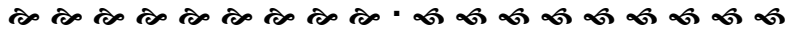
○吉川 周作<sup>1</sup>、稲次 直樹<sup>1</sup>、増田 勉<sup>1</sup>、高村 寿雄<sup>2</sup>

### IV-6 嵌頓痔核の定義と治療。

誠心会 吉田病院

○笹口 政利、小林 康雄

13:30～13:45 休憩（ランチボックスをお配りいたします）



13:45～14:30 総会

14:30～16:00 総合討論会

司	会：岩垂	純一
パネリスト：	栗原	浩幸
	浅野	道雄
	斎藤	徹
	松尾	恵五
	鮫島	隆志
	山名	哲郎
	辻	順行

閉会の辞